



平成22年11月11日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

1. 連結業績予想数値の修正

23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,055	△21	50	38	0.83
今回修正予想 (B)	1,656	△227	△593	△596	△12.83
増減額 (B - A)	△399	△206	△643	△634	
増減率 (%)	△19.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	1,702	△137	△34	△37	△0.84

23年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,029	△93	50	26	0.59
今回修正予想 (B)	3,443	△338	△673	△679	△14.60
増減額 (B - A)	△586	△245	△723	△705	
増減率 (%)	△14.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	3,126	△421	153	155	3.40

2. 個別業績予想数値の修正

23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	132	△24	48	46	1.02
今回修正予想（B）	132	△30	△385	△386	△8.31
増減額（B－A）	0	△6	△433	△432	
増減率（％）	0.0	－	－	－	
（ご参考）前期実績 （平成22年3月期）	1,529	△161	△34	△37	△0.83

23年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	265	△48	96	93	2.04
今回修正予想（B）	265	△62	△416	△417	△8.96
増減額（B－A）	0	△14	△512	△510	
増減率（％）	0.0	－	－	－	
（ご参考）前期実績 （平成22年3月期）	1,661	△241	374	397	8.69

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間において、売上高につきましては、当社の主力事業であるゴムライニング及び工業用ゴム製品が、昨今の景気動向から企業の設備投資関連の需要回復が予想よりも遅れ、当初予想よりも約2割減という非常に厳しい状況で推移いたしました。また、スポーツ用品事業においても、主力であるソフトテニスボールの販売が低調に推移し、テニスウェアを中心とするルーセント商品についても低調に推移いたしました。営業利益につきましては、中期経営計画実現のため、全社一丸となり様々な取り組みにより、損益分岐点の低下を図っておりますが、売上高の減少が想定以上に大きく、売上高が予想を下回ったため、営業損失となりました。また、経常利益、四半期純利益につきましても、受取利息58百万円を計上したものの、有価証券の評価損415百万円の計上により営業外費用が増加したため、予想数値を大きく下回る結果となりました。

一方通期の業績見通しにつきましては、景気動向については一部の分野では回復も見られるものの、工業用ゴム製品の需要回復時期は依然流動的でありますので、第2四半期累計期間の業績等も勘案の上保守的に修正することといたしました。

（業績予想に関する留意事項）

本資料における予想は発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以上